中長期ビジョンに基づく財務戦略の方向性

株主資本コストを上回るROEの実現に向けて

三社電機グループは、「成長」と「稼ぐ力」 の両立による企業価値の向上を目指し、 積極的な投資と経営資源の最適配分を 通じて、中長期的な企業体質の強化に取 り組んでいます。

「成長」の側面では、カーボンニュートラル社会の実現に加え、拡大するデジタルインフラを支える電力インフラ増強という大きな社会課題への貢献を重視しています。変化の激しい市場環境に柔軟に対応するため、継続的な新製品開発に加え、顧客ごとの仕様や要望に対して、よりきめ細かく応える体制の強化を進めています。お客様との密な対話を通じて要望を的確に把握し、それを設計・製造に確実に反映させることで、競争力のある製品を生み出してまいります。

「稼ぐ力」の強化では、カスタム商材などの付加価値の高い製品の販売拡大に加え、モノづくりの効率化に取り組んでいます。一方で、顧客ごとに異なる仕様への対応には標準品と比べて多くの工数・リソースが必要となります。労働人口の減少が進むなか、今後の事業拡大には人員の増強だけでは限界があるため、デジタル技術の活用と人材の高度化が不可欠です。リスキリングを通じたデジタル人材の育成を進め、誰もが高付加価値業務に対応できるような体制を構築し、組織全体の生産性向上を図ります。さらに、設計や製造のナレッジをデジタル化・自動化することで、従来は非効率とされてきた多様な

個別仕様への対応においても、オートメーションによる柔軟な生産体制を目指します。これにより、効率性と対応力を両立した新たなモノづくりの姿を実現していきます。

2033年度の創業100周年に向けては、「売上高500億円、営業利益率10%以上」という目標を掲げており、その達成には、従来の延長線上にはない投資が不可欠です。設備投資に加えて、デジタル分野・人的資本への戦略的な投資を積極的に行い、業務プロセスや企業文化の変革を進めます。これらの取り組みを支える財務戦略として、借入等の資金調達手段も活用し、財務的レバレッジを効かせながら、株主資本コストを上回る自己資本利益率(ROE)の早期実現を目指します。



企業価値向上に向けた取り組み

企業価値向上

成長戦略

社会課題への貢献

カーボンニュートラルの実現 デジタルインフラの拡充支援

顧客対応力の強化

顧客ごとのニーズに的確・柔軟に対応した 製品設計・提供

新製品・新市場への展開

稼ぐ力の強化

高付加価値製品の拡販

モノづくりの効率化

総資産回転率の改善と利益確保

経営資源の選択と集中

基盤強化

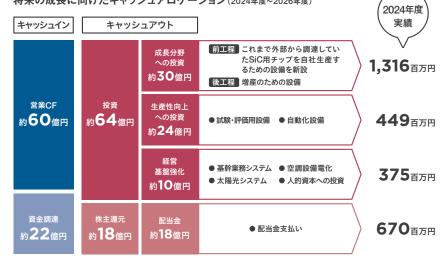
DXの推進(AI・ビッグデータ・自動化技術)

人的資本経営とリスキリング(デジタル人材育成)

少人数でも対応可能な業務設計・オペレーション

組織・業務プロセス・企業文化の変革

将来の成長に向けたキャッシュアロケーション(2024年度~2026年度)



資本効率の向上と持続的な株主還元

当社グループは、株主資本コストを上回る自己資本利益率(ROE)の実現を財務戦略の最重要目標と位置づけています。2024年3月期にはROE13.0%を達成しましたが、2025年3月期には一時的に2.1%へ低下しました。これは販売減による利益水準の低下に加え、グループ内資金活用の見直しに伴う繰延税金負債の増加が影響したものです。

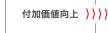
ROE10%の早期回復と持続的な実現に向けては、「成長」と「稼ぐ力」の両輪で企業体質の強化を進めていきます。生産・販売・技術部門が一体となって推進し、現場レベルでは営業利益ベースでの総資産利益率(ROA)10%を目標に、総資産回転率の改善と利益の創出に注力します。

これらの取り組みによって生まれる剰余金は、持続的成長のための設備・デジタル分野・人的資本への計画的な再投資に活用するとともに、株主還元の強化にもつなげていきます。株主還元の基本方針としては、中期経営計画の3年間において「配当性向30%または1株当たり配当金40円のいずれか高い方」を掲げ、安定的かつバランスの取れた利益還元を継続して実施していきます。

今後も、社会価値と経済価値の両立を 目指し、積極的な投資を通じた成長と、資本効率の向上を実現することで、中長期 的な株主価値の最大化に取り組んでまい ります。

ROE改善への道筋



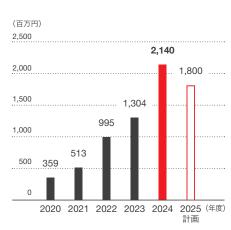




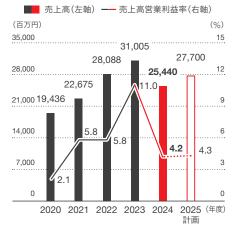
収益改善〉))))



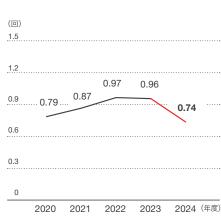




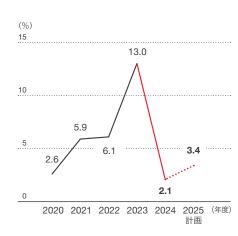
- 売上高/売上高営業利益率



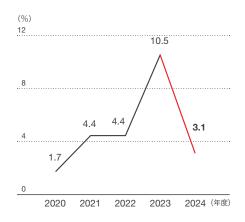
一 総資産回転率



自己資本利益率(ROE)



一営業利益ベースの総資産利益率(ROA)



年間配当金と配当性向

